

製品名: Dnmt3a マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86091**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:4000
分子量	101.9kDa

抗原情報

遺伝子名	Dnmt3a
別名	DNA (cytosine-5)-methyltransferase 3A, Dnmt3a, 2.1.1.37, DNA methyltransferase HsaIIIa, DNA MTase HsaIIIa, M.HsaIIIa, DNMT3A
遺伝子 ID	1788.0
SwissProt ID	Q9Y6K1
免疫原	この Dnmt3a 抗体は、ヒト Dnmt3a の組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されません。

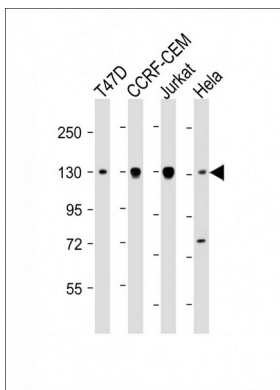
背景

ゲノムワイドな de novo メチル化に必要であり、発生過程における DNA メチル化パターンの確立に必須である。DNA メチル化はヒストンのメチル化と協調して行われる。DNA を非プロセシブに修飾し、CpG 以外の部位もメチル化する。2つのヌクレオソームコア間の DNA リンカーを優先的にメチル化し、ヒストン H1 によって阻害される。父系および母系のインプリンティングに関与する。生殖細胞におけるほとんどのインプリンティング遺伝子座のメチル化に必要である。ZBTB18 の転写コリプレッサーとして機能する。ヒストン H3 (H3K36me3) のトリメチル化された「Lys-36」部位にリクルートされる。HDAC 活性を介して転写を積極的に抑制することができる。

研究分野

-

画像データ



全レーン：抗 Dnmt3a 抗体 (1:2000 ~ 1:4000 希釈)